

SUNSHINE

第 67号 2012年 11月発行
 有限会社 太陽開発
 鹿児島市荒田2丁目43-19 TEL099-255-3623
 E-Mail master91@taiyou1991.com
 URL http://www.taiyou1991.com/



太陽開発

検索 クリック!!

賃貸マンション(オーナー様)をご紹介します!

当社にお部屋をお探しに来られたお客様が、今回ご紹介させていただきます『ジュンケル』オーナー様です。
 オーナーの久保様は、車の販売・インターナショナルメディカルのお仕事をされています。
 インターナショナルメディカルとは、ロシア、CIS諸国を初め近隣諸国各国からの治療や診療希望者の受け入れをし、医療機関と提携しておりますので、手術・放射線治療等斡旋するお仕事もされています。
 久保様とお話させて頂いたとき、『今、ビルの内装工事をしているから、募集してね〜』と言われたビルが、騎射場バス停の目の前にある『ジュンケル』です。
 昭和47年築のビル1階は、飲食店が入っており、今回 2階・3階部分を全面改装しました。
 台所のシステムキッチン、とても使いやすそうな感じ♪浴室は、広くて、足を伸ばせてゆったり入れる大きさの浴槽(〇〇)最高〜
 外観もスタイリッシュな感じに化粧直しました「とても築47年の建物には、みえません」

古い建物を新しい状態に戻すことではなく、建物に新たな付加価値を与えること。一般に大規模な設備更新や間取り変更などを伴うものをリノベーションと呼んでいます。

当社もリノベーションをお客様にご提案させて頂き、実行したマンションもございます。ご要望・ご質問等〜ございましたら、何なりとご相談下さい。



今月の一冊 No.66 イギリスはおいしい2

林望(はやしのぞむ)

1949年東京生まれ。慶応義塾大学卒業。同大学院博士課程修了。国文学・日本書誌学専攻。『イギリスはおいしい』で日本エッセイスト・クラブ賞、『ケンブリッジ大学所蔵和漢古書総目録』で国際交流奨励賞、『林望のイギリス観察辞典』で講談社エッセイ賞受賞。ケンブリッジ、オックスフォード両大学に研究のため滞在。東京芸術大学助教授等歴任。また、歌曲のための詩作、オペラのための台本等も次々に発表。イギリスものエッセイのほか、音楽論、料理本、自動車評論、小説、古典論、日本語論など多岐にわたる著書多数。

喧騒のロンドンを遠く離れて、スコットランド付近まで。領主館の宿に泊まり、野の小さな草花を愛で、極めて珍妙な風景に心なやませる。そしてなんと幽霊にも遭遇…。著者自身の撮影による美しい写真と文章で、愉悦と発見の旅を辿る。傑作『イギリスはおいしい』の続編ともいえるフォト&エッセイ集。(文春文庫ハックバ―より)

前回ご紹介した『イギリスはおいしい』の第2弾。今回はリン・ホウ先生が車で旅したイングランド北部の風景が写真と極短い文章で紹介されていて、読み易く、目にも楽しい作品です。特にイングリッシュ・マナーというホリデーハウスとして貸し出されたアパートは、とっても素敵で、いつの日か機会があれば是非訪れてみたい!映画『ブリジット・ジョーンズの日記』でブリジットと彼氏が週末外泊に行く行先として泊まった宿が思い出されました。美しい写真が満載なので、我が家のリビングで、しばしばイギリス郊外のドライブ気分を楽しみましょう。



居酒屋 YOU

今回ご紹介させていただく『居酒屋YOU』さんは、きしゃば電停から徒歩3分ビルの1階にあります。
 オーナーは約10年前にお仕事の転勤で沖縄に赴任した際、サラリーマンをやめて一丸発起し料理の世界に入りました。その後沖縄の飲食店で料理の勉強を始め、今年3月に故郷の鹿児島に帰り、市内の居酒屋で勤務した後、8月4日荒田に念願のご自分の店をオープンしました。
 店名「YOU」はオーナーの父のお名前の「勇」と「あなた方」という思い、さらにご自身の「裕二」を組み合わせ、とり決めたということです。
 現在はおひとりで店をきりもりしているとの事ですが、アットホームな雰囲気鹿児島大学生にも大人気です!理由は飲み放題が、なんと女子980円男子1380円という安さで取材当日もにぎわっていました。お気軽にお越し下さい!! マスター「伊藤裕二」

鹿児島市荒田2丁目43-11-1F

電話 099-251-3990

営業時間 19:00~3:00
 定休日 :日曜日(予定)



~守屋の遺跡探訪~ その③

先日、社長の川越と二人で当社が販売をしている南さつま市の売家に看板を立てに行きました。場所は、海のきれいな坊津です。私は学生の頃に一度だけ友人と海水浴に行った事があるだけで、生まれて2回目の坊津でした。前に行った時は「青い海」「雲ひとつない青空」そして、「真夏の海で飲むビール」にすごく感動したのを覚えています。10年くらい前ですけど(笑)今回も天気がよくて潮風がとても気持ちよかったです。
 看板を立てた後、物件の近くにある「坊津歴史資料センター輝津館(きしんかん)」に寄ってきました。
 まず目についたのが駐車場に建っていた銅像です。誰だろうと思い近づいてみると、そこには「原耕」の文字。カツオ遠洋漁業の父として知られる原耕先生はなんと坊津の出身だったのです!!と、もらったパンフレットに書いてありました(笑)カツオ業だけではなく、灯台や鉄道の建設に関しても力を尽くした人…とインターネットに書いてありました(笑)一無知ですみません(涙)
 輝津館の中には「一乗院」の説明があり、一乗院の事も初めて聞いたのでいろんな資料を見ながら「昔の人はすごいな」と改めて感心してました。
 また、昔は坊津で密輸入が盛んに行われていた事や、ブラジルへの移住の事、枕崎より前にカツオ産業や鯉節産業の地として栄えていた事などいろいろな資料や写真がありました。最近資料館に行く事がなくなってきたので、もっとじっくり観てみたかったです。
 帰り道は夕日が海に反射してとてもきれいでした。その中で川越の一言「守屋とじゃなくて、女性の営業を連れてくれればよかったなあ(笑)」…社長、その気持ちわかります(涙)。今度、看板の確認という名目で誰か女性を連れて行こうと考えている守屋でした(笑)
 今回も私の他愛の無い話を最後までお読み頂きまして誠にありがとうございます。また機会があれば書かせて頂きます。[守屋]

